

半年間の個別指導で中編戯曲の完成を目指すマスターコース。
受講生の執筆戯曲の中から選ばれた2作品を、

演出：松井周

×

出演：青年団俳優

でリーディング上演！

■日時・会場■

ライブ配信予定！

2023年

申込時に【会場観覧】/【ライブ視聴】をご選択ください。

2月5日[日]13:00～16:00

【入場無料・事前申込制】

2作品上演 + 松井周氏による講評

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター 三重県文化会館 小ホール
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234

・近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」西口より徒歩約25分/三重交通バス約5分
・伊勢自動車道「津IC」より車で約10分/「芸濃IC」より車で約15分

■上演作品■

「泡の中」三月朋

「剥がれる」東山丁々

【マスターコース受講生】

石丸承暖 かまたまこ 徳丸魁人 新宮虎太朗 布藤聡子

■出演■

天明留理子 吉田庸 西山真来

奈良悠加 森一生 稲川悟史 (以上、青年団)

■演出■

松井周 shu MATSUI

1972年生東京都出身。1996年劇団「青年団」に俳優として入団後、作家・演出家としても活動を開始する。2007年より劇団「サンプル」を旗揚げ。バラバラの自分だけの地図を持って彷徨する人間たちを描きながら、現実と虚構、モノとヒト、男性と女性、俳優と観客、などあらゆる関係の境界線を疑い、踏み越え、混ぜ合わせることを試みている。2011年『自慢の息子』で第55回岸田國土戯曲賞を受賞。2016年『離陸』で2016 Kuandu Arts Festival (台湾)に、2018年『自慢の息子』でフェスティバル・ドートンヌ・パリ (仏)に参加した。近作に、『変半身 (かわりみ)』(2019年 共同原案:村田沙耶香)、KAAT キッズプログラム『さいごの1つ前』(2022年 脚本・演出)、彩の国さいたま芸術劇場ジャンル・クロス II 近藤良平 × 松井周『導かれるように間違う』(2022年 脚本)など。



© 平岩亨

■問合せ先■

三重県文化会館 TEL 059-233-1100 (10:00～17:00/月曜・月祝翌平日休)

主催：三重県文化会館 [指定管理者：公益財団法人三重県文化振興事業団] 監修：青年団

戯曲アカデミア

青年団 監修

第5期

マスターコース

公開リーディング



鑑賞申込フォーム